



真野中学校で学校×地域×行政、三者一体で進める防災学習を行います

学校・地域・行政が連携した防災学習を通して、みんなで防災について考える機会とするため、体験学習とグループディスカッションを行います。

体験学習では、佐渡市役所防災課、佐渡市社会福祉協議会、赤十字新潟県支部の協力により、避難テントやベッドの開設、介助体験、防災グッズ作りに取り組みます。

グループディスカッションでは、生徒と地域の方が一緒に、自分たちにできることについてお互いに話し合います。

1 日 時 令和7年 10月9日(木) 13:30～16:00

2 場 所 佐渡市立真野中学校体育館

3 内 容

【体験学習】 13:30～15:00

- ・縦割り班をもとに、3つのグループに分かれて体験学習を行います。
- ・30分毎に、「簡易ベッド・テント設営」、「介助体験」、「防災グッズ作成(スリッパ、頭巾)」の3つの体験をローテーションします。

【グループディスカッション】 15:10～15:55

- ・「中学生として災害時にどのように行動するか」のテーマについて、生徒、地域の方でそれぞれの立場で話し合います。
- ・グループでの話し合いの後、出た意見や話し合いの結果を全体で共有します。

本件についての問い合わせ先

佐渡市立真野中学校

担当:教頭 山岸

電話:0259-55-2104

